

## 2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	感覚・知覚心理小委員会		主 査 名：山中 俊夫 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (環境心理生理運営委員会)		委員長名：井上 勝夫 主 査 名：大井 尚行
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感覚・知覚心理をキーワードとして、分野横断的な委員会を組織して、研究交流を活発化すること</li> <li>・2007 年度はシンポジウムを 2 回開催する</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	秋田剛(東京電機大学), 梅宮典子(大阪市立大学), 太田篤史(横浜国立大学), 翁長博(近畿大学), 合掌頭(岐阜大学), 兼子朋也(広島国際大学), 澤島智明(佐賀大学), 高田暁(神戸大学), 長野和雄(島根大学), 西名大作(広島大学), 原直也(関西大学), 松原斎樹(京都府立大学), 光田恵(大同工業大学), 山中俊夫(大阪大学)以上 14 名		
設置 WG (WG 名:目的)	屋外空間における環境評価WG		
2007 年度予算	151,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 4 回建築空間における感覚・知覚心理シンポジウム 「高齢者の感覚・知覚特性について」 参加者数 21 名 ・資料名：「建築空間における感覚・知覚心理シンポジウム(第 4 回)高齢者の感覚・知覚特性について」
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1.
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 4 回の委員会と 1 回のシンポジウム開催により、目標は達成された。
委員会活動の問題点・課題	1. 遠地の委員が多いため、旅費の問題から、多数回の開催が困難である。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。